

慶雲寺報

NEWS

★ 11/16 山門施食会

第1教区の住職/副住職様の読経の中、年間行事の一つである山門施食会が行われ、新任職として、緊張の中初めての導師を勤めました。ちようど日曜日にあたり、堂内に入り切らないほどの大勢の方のお参りをいただきました。

まだお参りいただいていないお宅のお塔婆が、堂内に残っております。正月準備までは保管いたしますので、お早めにお参り下さい。不在の場合、ご随意に本堂内へどうぞ

★ 平成二十七年年度回表

来年度年忌にあたるご先祖様は左表の通りです。

一周忌	平成二十六年没
三回忌	平成二十五年没
七回忌	平成二十一年没
十三回忌	平成十五年没
十七回忌	平成十一年没
二十三回忌	平成五年没
二十七回忌	平成元年没
三十三回忌	昭和五十八年没

該当するお宅には、年明けに通知を差し上げます。ご先祖様に報恩の思いをお供えしましょう。

★ ご寄付御礼 境内営繕報告

客殿椅子テーブルセット
法要控室として利用している客殿の広間が、6人掛×4卓の椅子席となりました。足腰が不安な方はもとより、ゆつたりお待ちいただけるものと思います。



六地藏前掛け

鮮やかな色味の頭巾と前掛けを供え施食会を迎えることが出来ました。引き続き、願主の方を広く募集いたします。

施食会用五如来幡

本年初盆の各家よりお供えいただいた佛具料を充て、従来の紙製のものから正絹製のものとなりました。清らかな荘厳にて、施食会を勤めることが出来ました。

裏墓地通路補修工事

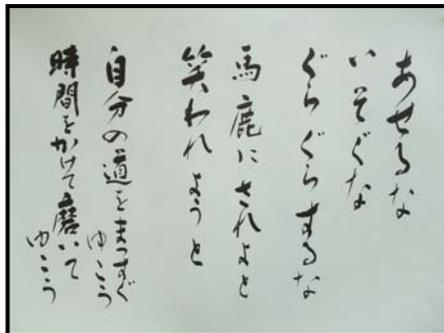
敷石が傷んでいた裏墓地への通路を、傷みが激しい部分を中心にコンクリート敷きとする改修工事が整いました。

須弥壇下塗装 外壁シーリング工事

真冬になると冷たい北風が吹きこんでいた須弥壇下および柱と白壁の隙間を、丁寧に埋めていただきました。また、赤い塗装が剥けてみすばらしくなっていた須弥壇下の塗り直しをいたしました。冷気の進入が減少し、暖房効率も上がったように感じております。

◎伝道揭示板から

新任職としての辞令を受けたのが昨年の十二月。ようやく丸一年が過ぎました。年越し行事に始まり、先日の施食会で年間行事が一巡。曲がりなりにもひと通りこなしたことで、安堵感に包まれております。



副住職の立場から
住職 としての責任
ある立場になりますと、
お檀家さまに対しては
もちろん、教区の寺院
様など対外的にも、慶
雲寺の顔としての立ち
振る舞いが求められます。
それは時に見えな
いプレッシャーともなり、
自問自答を繰り返して
きた一年間だったような気がします。
とはいえ、あるべきようを求めて性急に結果を
求めようとしたところで、なかなか思うようには
いきません。教えにあるように、発心を繰り返し
ながら、あせらず一歩一歩を積み重ねて、段々に
熟していくことを念じるしかありません。
師僧の託してくれたバトンを胸に、ゆっくりと
自分の色を加えながら、寺を護るということに取
り組んで参りたいと存じます。

【募集】第1教区主催 総持寺大遠忌参拝

前号に掲載いたしました通り、来年四月に横浜鶴見の大本山總持寺への参拝が企画されています。慶雲寺としての割り当て人数もございますので、お忙しい時期とは存じますが、皆さまお誘い合わせの上ご参加ください。